

令和6年度 年間指導計画（評価計画） 社会 1年

1 評価の観点及びその趣旨

| 観 点 | | 趣 旨 | |
|-----|---------------|--|--|
| | | 地理的分野 | 歴史的分野 |
| ① | 知識・技能 | 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 | 歴史を学ぶ楽しさを実感しながら、人権尊重の意義や、個人と社会との関わり、持続可能な社会のあり方などについて、確かな理解とそれを活用する力が身に付いている。 |
| ② | 思考・判断・表現 | 地理に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分析、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 | 歴史的事象を多面的にとらえる中で、多様な見方・考え方を深めるとともに、各時代の特色や時代の転換、現代との関わりについて考察し、自分の言葉で表現している。 |
| ③ | 主体的に学習に取り組む態度 | 日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。 | 自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 |

2 年間指導計画

(1) 歴史的分野

| 月 | 単元 | 学習事項（指導内容） | 時数 | 観点 | 評価規準 | 評価方法 |
|------------------|----------------------|---|----|-------------|--|---------------------------|
| 4 5 | 歴史のとりえ方 調べ方 | ・私たちと歴史 ・身近な地域の歴史 | 5 | ① ② ③ | ・歴史上の人物や建造物を通して、時代の特色や歴史の移り変わりに関心があり追究しようとしている。 ・歴史上の人物や建造物をもとに、時代の特色や歴史の移り変わりについて考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・歴史上の人物や建造物に関する資料を収集し、適切に選択しカードにまとめたりしている。 ・代表的な時代区分の方法や西暦、年号、世紀の区切り方についてその知識を身に付けている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 6 | 人類の出現と 文明の起り | ・グレートジャーニー ・エジプトはナイルの賜物 ・大帝国の出現と交流 ・すべての道はローマに通ず ・宗教の誕生 | 6 | ① ② ③ | ・人類の出現や古代文明の発生、日本列島における人々の暮らしについて関心があり追究しようとしている。 ・人類の道は狩猟・採集の生活から農耕・牧畜の生活へ進み、さまざまな文化の交流や、農業・牧畜の始まりや古代文明の発生、日本列島における人々の暮らしについて考古学の成果など様々な資料を読み取り図表にまとめたりしている。 ・農耕・牧畜の始まりや古代文明の発生、日本列島における人々の暮らしについて考古学の成果など様々な資料を読み取り図表にまとめたりしている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 7 9 | 日本の成り立ちと 倭の王権 | ・日本列島のあけぼの ・楽浪の海中に倭人あり ・東アジアの中の大和政権 | 5 | ① ② ③ | ・紀元前後の世界の動き日本列島での人々の生活の変化に関心を高め国家が形成されていく過程を追究しようとしている。 ・日本列島における生活の変化や、大和政権による統一と東アジアとのかかわりについて多面的・多角的に考察している。 ・日本列島における生活の変化、大和政権による統一と東アジアとのかかわりに関することを図表にまとめることができる。 ・人々の生活が変化し国家が形成されたことを、東アジアとのかかわりを通して理解しその知識を身に付けている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 10 | 大帝国の出現と 律令国家の形成 | ・広がる国際交流 ・あつく三宝を敬え ・律令国家への歩み | 5 | ① ② ③ | ・世界の動き、大陸との交流に関心を高め律令国家が確立していく過程を追究しようとしている。 ・聖徳太子の政治や飛鳥文化の特色、大化の改新と律令国家の確立について多面的・多角的に考察している。 ・世界の動き、聖徳太子の政治、飛鳥文化の特色、律令国家に関する資料を読み取り図表にまとめることができる。 ・日本が大陸の文物や制度を取り入れながら国家のしくみが整えられたことを理解し、その知識を身に付けている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| | 貴族社会の発展 | ・木簡と計帳は語る ・シルクロードにつながる道 ・望月も欠けたることもなしと思えば ・「以呂波」から「いろは」へ | 6 | ① ② ③ | ・国家が発展し日本独自の文化が生まれたことに関心がある。 ・貴族と農民の暮らし、摂関政治、天平・国風文化について考察し適切に表現できる。 ・貴族と農民の暮らし、摂関政治、天平・国風文化についての資料を読み取りまとめることができる。 ・国際的文化が栄えたこと、文化の国風化が進んだことを理解しその知識を身に付けている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 1 1 1 2 | 武家政治の始まり | ・武士の登場 ・貴族から武士へ ・いざ鎌倉 ・弓馬の道 ・祇園精舎の鐘の声 | 7 | ① ② ③ | ・世界の動きや鎌倉幕府の成立、その発展の中で生じた社会や文化について追究しようとしている。 ・東アジアの国際関係、鎌倉幕府の成立と武家政治の広まりについて考察しその過程や結果を表現できる。 ・東アジアの国際関係、鎌倉幕府の成立と武家政治の広まりに関する資料を読み取り図表にまとめることができる。 ・モンゴル帝国、東アジアの国際関係、鎌倉幕府の成立と、その時代の新たな社会や文化について理解している。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 1 2 | ユーラシアの動き と武家政治の変化 | ・大陸をまたぐモンゴル帝国 ・海から押し寄せる元軍 ・このごろ都にはやるもの ・行き交う海賊船と貿易船 ・北と南で開かれた交易 | 6 | ① ② ③ | ・戦国大名の登場、社会・経済の変化、その時代の文化に関心があり特色をつかもうとしている。 ・自治的なしくみの発生、新しい文化の誕生などの社会の変化を考察し表現できる。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 3 | 結びつく民衆と 下剋上の社会 | ・団結する村、にぎわう町 ・下剋上の世の中へ ・今につながる文化の登場 | 4 | | ・武家社会の展開、社会の変化・発達、室町文化に関する資料を読み取り図表にまとめることができる。 ・自治的なしくみの発生、新しい文化の誕生などの社会の変化を理解しその知識を身に付けている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |

(2) 地理的分野

| 月 | 単元 | 学習事項（指導内容） | 時数 | 観点 | 評価規準 | 評価方法 |
|-------------|----------|---|----|-------------|--|---------------------------|
| 4 | 世界の姿 | <ul style="list-style-type: none"> 私たちの住む地球をながめて いろいろな国の国名と位置 緯度と経度 地球儀と世界地図の違いとは | 5 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 小学校での既得の知識や日常生活での経験などと関連させて世界のおもな国をあげるとともに、地図や地球儀に親しみ、さらに世界のおおまかな地域構成について興味・関心をもつてとらえようとする。 国名や国旗、国境線の特徴などから、これらはさまざまな地理的事象と密接に関連していることを多面的・多角的に考察することができる。 緯度と経度を使って世界の地点を示すことができるとともに、世界のおおまかな略地図をポイントをふまえてかいたり、統計資料を活用したりすることができる。 世界の六つの大陸や三つの大洋、六つの州をとらえるとともに、おもな国の名称と位置や緯度と経度のしくみ、さまざまな世界地図の特徴を理解している。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 5 | 日本の姿 | <ul style="list-style-type: none"> 世界の中での日本の位置 時差でとらえる日本の位置 日本の領域とその特徴 都道府県と県庁所在地 | 6 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 世界の中での日本の位置や広がり、日本国内の地域構成や地域区分に関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を意欲的に追究しようとする。 地球表面上における時差の存在、世界の中での日本の位置や広がり、日本国内のさまざまな地域区分の指標について、多面的・多角的に考察・判断し、その過程や結果を適切に表現することができる。 世界の中での日本の位置を示すさまざまな方法や、日本と各地との時差を計算し時刻を求める方法、日本の略地図をかく方法を身につけている。 世界の中での日本の位置、日本の領域の広がりとその現状・領土をめぐる問題、日本の地域構成やさまざまな地域区分について理解し、それらの知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 5 6 7 | 人々の生活と環境 | <ul style="list-style-type: none"> 世界のさまざまな生活と環境 暑い地域の暮らし 乾燥した地域の暮らし 温暖な地域の暮らし 寒い地域の暮らし 高地の暮らし 世界各地の衣食住とその変化 人々の生活と宗教の関わり | 9 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 世界各地の人々の生活と環境の多様性に対して関心をもち、意欲的に追究しようとしている。 世界各地の人々の生活と環境の多様性を、自然および社会的条件と関連づけた人々の生活のようすとその変容をもとに、多面的・多角的に考察し、適切に判断することができる。 世界各地の人々の生活と環境の多様性に関する資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめることができる。 世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然および社会的条件と関連づけた人々の生活のようすと変容を理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 9 | 世界の諸地域① | <ul style="list-style-type: none"> アジア州の自然環境 アジアの農業や文化と経済発展 経済発展を急速にとげた中国 最も近い隣国、韓国 経済発展を目指す東南アジア 産業の発展が急速に進む南アジア 資源が豊富な中央アジア・西アジア | 9 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 広く多様性をもつアジア州の自然環境について関心をもち、地域的特色を意欲的に追究しようとしている。 年間降水量の違いと農業分布との違いを関連づけ、その関係性を考察し適切に表現している。 さまざまな資料を活用して急速な経済発展と地域の変化について読み取ることができる。 工業化の実態について理解し、その知識を身につけている。また、文化や産業の違いについて理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 10 | 世界の諸地域② | <ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ州の自然環境 ヨーロッパ文化の共通性と多様性 EUの成り立ちとその影響 ヨーロッパの農業とEUの影響 ヨーロッパの工業とEUの影響 EUが抱える課題 | 7 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ州の自然環境、農業、工業に関心をもち、地域的特色を意欲的に追究しようとしている。 高緯度のわりにヨーロッパ州の気候が温暖である理由について考察し、その結果を適切に表現することができる。また、EU統合の理由や人々の生活の変化について、多面的・多角的に追究し、その結果を適切に表現している。 写真や分布図を活用して、三つに分けられる文化の特色を適切に読み取ることができる。また、地図や雨温図を活用して、ヨーロッパの地形や気候の特色をおおまかに読み取ることができる。 ヨーロッパ州の国々や地形の位置と名称を理解している。また、混合農業、酪農、地中海式農業の特色について理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 10 | 世界の諸地域③ | <ul style="list-style-type: none"> アフリカ州の自然環境 アフリカの歴史と文化 特定の輸出品に頼るアフリカの経済 アフリカが抱える課題とその取り組み | 5 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> アフリカ州の文化と歴史について関心をもち、その特色を意欲的に追究している。 フェアトレードの取り組みに着目し、モノカルチャー経済からの脱却について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。 さまざまな資料を活用してヨーロッパとのつながりの歴史や今もなおつながりが強いことを、さらにアフリカ州が抱えている問題を適切に読み取っている。 アフリカ州の産業の実態やモノカルチャー経済について理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 11 | 世界の諸地域④ | <ul style="list-style-type: none"> 北アメリカ州の自然環境 移民の歴史と多様な民族構成 大規模な農業と多様な農産物 世界をリードする工業 アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題 | 8 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 北アメリカ州の自然環境の特色に関心をもち、意欲的に追究している。 シェールガスの開発などを事例にしなが、アメリカ合衆国が世界に与えるこれからの影響について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。 北アメリカ州の自然環境に合わせた適地適作が進む農業地域の分布や特色を適切に読み取っている。 北アメリカ州の民族構成や地域分布、多様な文化について理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 12 | 世界の諸地域⑤ | <ul style="list-style-type: none"> 南アメリカ州の自然環境 多様な民族・文化と人々の生活 大規模化する農業と成長する工業 ブラジルにみる開発と環境保全 | 6 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 産業が発展することによって発生してきた新しい問題について関心をもち、意欲的に追究している。 開発と環境保全との持続的発展的な両立について多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。 さまざまな資料を活用して、産業が発展することによって発生してきた新しい問題の実態を適切に読み取っている。 南アメリカ州の農業や工業の発展の特色について理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |
| 1 | 世界の諸地域⑥ | <ul style="list-style-type: none"> オセアニア州の自然環境 移民の歴史と多文化社会への歩み 他地域と結びついて発展する産業 | 6 | ① ② ③ | <ul style="list-style-type: none"> 移民の歴史と多文化社会への歩みについて関心をもち、意欲的に追究している。 オーストラリア大陸の都市や人口の分布の特色を地形や気候の特色と関連づけて考察し、その結果を適切に表現している。 新旧のオーストラリアの貿易相手国の資料からオーストラリアがアジアとの結びつきを強めている実態について適切に読み取っている。 オーストラリアにおけるヨーロッパの影響と多文化社会への転換について理解し、その知識を身につけている。 | 授業の様子（観察） 定期考査 小テスト |